

# 茨木市の指定文化財

茨木市指定文化財（史跡）

あい1ごうふん  
安威1号墳



- ◇所在地 茨木市山手台一丁目
- ◇指定番号 史跡第1号
- ◇指定年月日 平成10年4月1日

築造年代は古墳前期末から中期にかけての頃と考えられ、標高約8.7mの尾根の最も高い所の自然地形に造られた墳丘の寸法全長約4.5m、後円部径約3.0mの前方後円墳です。自然地形を利用して盛土し、墳丘には鉢巻き状に三段に築かれた葺石がめぐらされており、墳丘からは土師器の壺の破片が出土しましたが、かなり流失していました。

内部主体後円部に2基の粘土槨が上下に一部重なった状態で検出され、1号粘土槨は、墳丘主軸(東西)とほぼ平行、槨外長8m、幅は東側が約1.9m西側約1.3m、車輪石・石釧、鍬形石が副葬品として出土しました。

2号粘土槨は、確認後、保存のため埋め戻されましたが、北側掘方と粘土槨の間に小石が敷き並べられており排水施設と考えられます。